

令和元年度

まちづくり懇談会実施結果報告書

(御幸地区)

宇都宮市総合政策部広報広聴課

令和元年度 第8回

まちづくり懇談会《御幸地区》実施結果報告書

この実施結果報告書は、まちづくり懇談会《御幸地区》における発言の要旨をまとめたものです。

- 1 開催日時 令和元年11月28日（木）午後6時30分～午後8時
- 2 開催場所 御幸地域コミュニティセンター
- 3 参加者数 28人（市出席者除く）
- 4 市出席者 市長，総合政策部長，広報官，地域まちづくり担当副参事，東市民活動センター所長，道路管理課長，広報広聴課長
- 5 懇談内容

(1) 地域代表あいさつ

御幸地区コミュニティ推進協議会

(2) 市長あいさつ

(3) 地域代表意見

No.	テ ー マ	所 管 課
1	奈坪川改修跡地に「桜の公園」の新設について	河川課，公園管理課
2	御幸公園のトイレ改修について	公園管理課

(4) 自由討議

No.	要 望	所 管 課
1	岩曾中通りから国道4号を南に横断した通学路の児童の安全確保について	技術監理課，道路保全課，学校健康課
2	新設している御幸小学校体育館へのエアコン設置について	学校管理課
3	交差点部のカーブミラー設置について	道路保全課
4	新設している御幸小学校体育館へのエアコン設置について（2）	学校管理課
5	狭隘道路へ緊急車両や大型車の進入対策について	市街地整備課 消防局警防課
6	道路横断による安全対策について	技術監理課

7	御幸公園にバスケットゴールの設置について	都市魅力創造課 公園管理課
8	総合型地域スポーツクラブについて	スポーツ振興課
9	私道の雨水対策について	道路保全課

(5) 市長謝辞

■地域代表意見 1 (要旨)

テーマ	奈坪川改修跡地に「桜の公園」の新設について
------------	------------------------------

私たちの住んでいる東町自治会は、地域内を通る奥州街道の西側に奈坪川が流れており、大雨が降ると、浸水被害が起きている。

現在、奈坪川の改修工事は、JR宇都宮駅東のトンネル工事が完成し、それに伴って「競輪場通り」から下流の整備が終了したと聞いている。これからは、競輪場通りの上流にあたる東町にも、順次河川改修工事が進んでいくものと期待しているところである。

御幸地域としては、兼ねてより環境美化活動として、各施設の入口に花のプランター設置や道路沿いに花壇を作り、花壇コンクールを開くなどして地域の美化活動や住民の癒しに力を注いできた。

そこで、地域のお願いとして、将来行われる東町地区の奈坪川改修工事にあたっては、浸水防止工事だけではなく、具体的には、毎回、浸水が起きている、栃木酪農生乳工場から南に向かい、奈坪川と石川の橋の付近の河川沿いを中心に、奈坪川改修後に、地域の憩いの場となる、「桜の木を植えた公園」を作ってほしいと考えている。

この公園に、子どもたちが集まり、そしてお年寄り達の憩いの場になり、春には桜が咲き、夏には川沿いで涼を得て、秋には紅葉を見る。このような素晴らしい公園ができることで、我々地域住民はこの場所でイベント等を企画し、併せて地域コミュニティの場として活用したいと考えている。そして、将来「桜の木を植えた公園」を地域のレガシーと位置付けて、ここを中心に、より良い地域コミュニティの輪を広げていきたいと考えている。

是非、奈坪川改修工事に併せて、地域憩いの場所として「さくらの木を植えた公園」を作っていただきたい。

回答	所管課：河川課、公園管理課
-----------	----------------------

【市長】

奈坪川及び石川においては、集中豪雨時等に溢水が発生しており、沿線の地域の皆様にはご心配をお掛けしている。

本市では溢水被害の解消に向けて、奈坪川を管理する栃木県から委任を受けて、拡幅などの改修工事を進めており、現在は競輪場通りと奈坪川の交差部の橋りょうの架け替え工事に着手し、今後、5～6年で石川との分派箇所までの区間の工事を行う予定である。

また、現況の市道2588号線橋の上流の中州や下流の奈坪川沿線の土地は、今回の改修工事に伴い河道となる計画であり、公園などの整備は難しいものと考えている。

今後、当地区の溢水被害の解消に向けた整備に万全を期して取り組んでいくことになるが、改修工事の詳細設計が進む中で、奈坪川沿いに河川整備に使用しない土地が発生する場合には、その土地の活用について、地域の皆様のご意見を伺いながら、土

地を管理する栃木県に相談していく。

■地域代表意見 2（要旨）

テーマ	御幸公園のトイレ改修について
------------	-----------------------

平出工業団地に隣接した御幸公園は、昭和45年栃木県内第1号として計画された平出工業団地造成工事に伴い誕生した大規模公園であり、私が住んでいる御幸本町自治会の中心部に位置している。万一の時には一時避難所にも指定され、自治会防災倉庫の設置も許可されている公園である。

同公園は、公園管理課とスポーツ振興課とで管理し、野球等のできるグラウンド側は有料施設のようなものである。

御幸公園内に設置されているトイレは、工業団地通り側に面した正面入口部の大きなトイレとグラウンド側にある簡易トイレの2か所がある。いずれのトイレも相当長期に渡り使用されてきたもので外装や内部の装置が老朽化し、誰の目にも早急な改修が必要と思われる。

このトイレ改修については、平成29年8月21日付御幸地区連合自治会長益子則行名において佐藤市長に要望書を提出しており、2か所をグラウンド近くに統合しバリアフリー化したものへの改修要望書である。

これからオリンピック、国体と大きなスポーツイベントを間近に控え、地域利用の増加も見込まれ、さらには近年思いもよらぬ天災がたびたび発生している中、防災の観点からも公園のトイレは大切な存在である。こうしたことから、清潔で誰でも気持ちよく使えるトイレになるよう早急な改修をお願いしたい。

回答	所管課：公園管理課
-----------	------------------

【市長】

日頃より、公園緑地行政につきまして、ご理解ご協力を頂き感謝申し上げます。

本市における公園施設の改修については、「公園施設長寿命化計画」に基づき、遊具や老朽化した施設の更新を行うとともに、「宇都宮市やさしさをはぐくむ福祉のまちづくり条例」に基づき、だれもが利用しやすい公園となるよう、バリアフリー化に取り組んでいる。

公園トイレについては、現在、市内1,031公園の内、概ね500m圏内に居住する方などの利用が想定される「近隣公園」以上の大きさの公園を中心に126公園にトイレが設置されており、定期的にトイレを含めた公園内の清掃を行うなど、維持管理を行っている。

また、公園施設の改修にあたっては、地域のご意見を伺いながら実施しているが、水洗化されていない汲取りトイレが27基あることから、快適な利用環境を確保するため、まずは、水洗化の改修を優先的に進めており、水洗化されている御幸公園のトイレについて、統合を行うなどの大規模改修を早急に実施することは難しい状況にある。

しかし、御幸公園のトイレの老朽化が進んでいることから、来年度、定期的にも実施

しているトイレ清掃に加え、高圧洗浄での清掃を行うとともに、入口付近にスロープや手すりを設置し、段差解消を行うなど、少しでも快適に利用ができるよう段階的に環境改善に取り組んでいく。

引き続き、地域の皆様が安全で快適に公園を利用できるよう適正な維持管理に努めていく。

■自由討議（要旨）

発言 1

岩曾中通りから国道4号を南に横断した通学路の児童の安全確保について

岩曾中通りのアンダーを超えて、国道4号を南に横断した道路は、非常に道幅が狭く自動車同士がすれ違えないほどである。そして、岩曾中通りが国道4号まで開通したことで、この道路を通る車が増え、特に朝夕の交通量の多さには大変危機感を持っている。

この道路は御幸小学校へ通う子どもたちの通学路になっているが、現在の交通量の多さでは、いつ事故が起きてもおかしくない状況であると考えられる。その道路を登下校時の小学生は車に怯えながら通学している状況である。

また、この道路は都市計画道路の網がかけられており、前々回のまちづくり懇談会で、安全対策のためこの道路の拡幅について伺ったが、十分な回答は得られなかった。

今回、小学生の通学の安全確保のために、この道路の安全対策について市はどのようなことができるのか。また、道幅が近い将来拡幅され、宇都宮市の推奨しているネットワーク型コンパクトシティの道路網の構想に弾みをかける意味でも改めて早急な拡張拡幅を改めて要望したい。

回答

所管課：技術監理課，道路保全課，学校健康課

【市長】

通学児童の安全確保については、大変重要であると認識しており、地域の皆様や学校、警察などと連携しながら、通学路の合同点検を実施し、安全対策に取り組んでいる。

御指摘いただいた箇所については、児童の登校時間である午前7時30分から8時30分までの時間帯は進入禁止となっており、原則、地域住民以外の車両は通行出来ないが、一部進入している車両が見受けられるので、順守されるよう定期的な巡回等について、栃木県警察へ働きかけていく。

また、児童の下校時間である夕方については、車両の通行が可能となっているが、児童の安全確保のためにも当該道路を利用する運転者に対して、スクールゾーンを知らせる看板や、速度抑制を図るための「通学路注意」や「速度注意」といった文字や、イメージハンプなどの路面標示の設置などの具体的な対策案を、地域の皆様と検討していくので、現地調査などにご協力をお願いしたい。

次に、ご要望の道路の拡張拡幅についてであるが、本市では、都市計画道路に位置付けられている路線が92路線ある。

優先順位を決めて進めているが、土地買収がなかなか進まなく、現況では1年間に2・3路線の一部しか整備を進めることが出来ない状況である。

まずは、出来ることからやっていくことが大切ではないかと思っているので、ご理解いただきたい。

発言 2	新設している御幸小学校体育館へのエアコン設置について
-------------	-----------------------------------

御幸小学校の建設中の体育館にエアコンを設置していただきたい。

この地区でも避難を要する災害が発生している。また、近年想定外のような自然災害が発生しており、避難を要することが多発している中、災害的な避難場所として御幸小学校の位置付けが、非常に大きな意味を示すところである。

今建設中の体育館に、エアコンを付けていただくことは、避難所としての役目を果たすのに重要な設備だと思う。

また、現在建設中なので、設計にある体育館2階のミーティングルームだけでもエアコンを設置してほしい、我々地区の強い要望である。

避難時に、身体を健康を守るという意味でも、助けにならない施設では、役目を果たさないとと思うので、エアコン設置の検討をお願いしたい。

回答	所管課： 学校管理課
-----------	-------------------

【市長】

宇都宮市は、全国に先がけて各小学校・中学校93校の普通教室に冷暖房を設置して、約10年が経過する。

今特別教室のエアコンが必要で、順次、中学校から設置している。93校の教室数だけでも大変な数があるので、優先順位を付けて行っている。

まずは、そちらを優先させていただきたいと考えている。

体育館の冷暖房設置については、天井が高すぎて効果が得られないので、市としても体育館に設置したい気持ちはあるが、効果が見込めないことで、いろいろ研究している。

そのような研究を通して、ご指摘のとおり、避難所となるのが体育館で、いつ避難されるかわからない。避難した人や子どもたちのためにも、設置可能になれば体育館に順次設置をしていきたいと思う。

ミーティングルームだけでもあったが、ミーティングルームは全学校の体育館にあるわけではなく、新しい体育館に存在しているが、冷暖房を設置していない。

まずは、優先順位として、特別教室の冷暖房設置を進めさせていただき、その後、ミーティングルームに必要となれば、考えて行かなくてはならないと思う。

体育館についても、考えていきたいと思うので、優先順位をご理解いただきたい。

発言 3	交差点部のカーブミラー設置について
-------------	--------------------------

御幸小学校北側の通学路で、雨天時に水溜りができる箇所があり、通学に支障をきたしていると3・4年前から要望をしていたが、現在は対応していただいた。

袋小路の道路から出る際に、危険であるため、カーブミラーの設置を要望したいが、要望にあたっては、最低5件の同意が必要であると道路保全課の担当から伝えられた。

小学校・中学校の通学路となっており、家が4件しかないため、特例として対応してほしい。

回答	所管課：道路保全課
-----------	------------------

【市長】

カーブミラー設置について、5件以上の同意が必要であることを初めて聞いた。

安全点検のメンバーにも伝えて、設置できるか協議させていただくので、一度、持ち帰らせていただきたい。

発言 4	新設している御幸小学校体育館へのエアコン設置について（2）
-------------	--------------------------------------

体育館のミーティングルームへのエアコン設置について、市が設置できないのであれば、私たち地域で設置する場合はどうなのかと、市に相談をしたところ、県の建物だから、穴を開けられないと担当者が言っていた。私たち自治会で設置する場合は、穴を開ける許可を出してほしい。

回答	所管課： 学校管理課
-----------	-------------------

【市長】

小学校の体育館については、県の施設ではなく、市の施設であり、穴を開けて建物の構造に支障が出る場合は難しいが、エアコン設置のための穴は支障ないと思う。

地元の方の意向は、大切にしなければならないと思うので、体育館の建設業者にも相談して、その場所が決まれば、前に進めることはできると思う。今、考えている限りは大丈夫だと思う。

工事が遅れるなど、工期に影響が無いように、業者、所管課、地域のみなさんの3者で協議したいと思う。

発言 5	緊急車両や大型車の狭隘道路への進入対策について
-------------	--------------------------------

この地域の道路が狭いので、大型車が入れない。

火事が起こった場合は、大型のポンプ車は入れないし、先日、御幸地域コミュニティセンター前の道で、入ってきた救急車が回れなくてバックしていた。

救急車は大型化しているようであるが、目的地に着く前に時間を要するし、大型化する意味がないのではないか。

先日、救急車が右往左往しており、目的地の住所がわからなかったのかたどり着けなかったようで、呼んだ人のお子さんを抱いて向かって行ったようである。

もう少し道を把握してもよいのではないか、ガソリンが無くてあちこち走れないのかも知れないが、運転手が平常時に、宇都宮市内の管轄内を走るガソリン代を工面できないのか。

また、車両を大型化するのではなく、コンパクト化して、今の機能を維持できないのか。

昔、軽自動車での救急車はできないのかと、消防署に聞いたところ難しいと返事をいただいたが、この地区にはコンパクトな救急車が必要ではないかと思うのでお聞かせいただきたい。

回答	所管課：市街地整備課、消防局警防課
-----------	--------------------------

【市長】

狭隘な道路の問題については、昭和時代から大きな問題であり、土地区画整理事業などを進めて、特に緊急車両である救急車や消防車が入れるよう基盤整備に努めてきた。

緊急車両が迅速に目的地に到達する、安全を重視しつつしっかり搬送する、そういった救急活動及び消火活動ができるようなまちにしていかなければならない。ガソリンがもったいないということは市では考えていない。

現在、救急車の出勤率が高まっており、24分に1回という状況であり、本当に必要な患者さんが大変苦労している。いろいろな要因があるが、救急に対する需要が増加しているので、稼働率が高い状況を生み出している。

救急車のコンパクト化については、必要な機材を揃え、3人の救急隊員が乗車しているので難しいと思うが、現場に素早く到達し、病院に搬送ができる体制を維持できるようにこれからも努力していく。

発言 6	道路横断による安全対策について
-------------	------------------------

東町に2つの大きな団地が造成され、62名の子どもたちの大半が、2つの団地内に住んでいる。

通学時に、奥州街道を横断しなくてはならないが、かなり迂回し、不便さを感じている。また、ごみステーションも、道路の反対側にあるので、ごみ出しに難儀している。

団地内の道路は狭隘なところもあるが、朝非常に混雑しており、さらに、奥州街道も混雑している。この団地東側と奥州街道の交差部に五差路があり、安全のために信号機を設置していただきたい。

回答	所管課：技術監理課
-----------	------------------

【市長】

信号機設置については、警察との協議になるので、市からお伝えする。

その状況について、ご連絡する。

発言 7 御幸公園にバスケットゴールの設置について

バスケットのまち宇都宮として、ブレックスの活躍と市長のご尽力によって、ワールドツアーファイナルの開催など、非常に盛んになってきたと思う。

そのような中、平出工業団地内にバスケットゴールが設置されており、青少年が盛んに利用をしている。

また、各小中学校にバスケットゴールを設置しているが、その他にお願いとして、健全育成の観点から非常に有効と思うので、宇都宮市内の公園、特に御幸公園等にも、バスケットゴール等を設置していただきたい。

回答 所管課：都市魅力創造課，公園管理課**【市長】**

宇都宮市で、3人制バスケットボールを毎回開催していたが、今年は、3人制バスケットボールのクラブチーム世界一決定戦のファイナルを初めて宇都宮で開催し、約8万人の方が訪れた。

スリーエックススリーという3人制バスケットボールが、来年の東京オリンピックで初めて正式種目となる。ヨーロッパではたいへん盛んで、今年のファイナルの決勝は、事実上オリンピック決勝ではないかと注目を集めた。

「3x3」は日本のように国土が狭い所でも、5人制バスケットボールコート的一半だけを使用し、楽しめるので、宇都宮も力を入れている。

各小学校、中学校の希望するところには、屋外のバスケットゴールを設置するとともに、市内の全ての小中学校には3x3専用ボールも配付している。

宇都宮駅東公園などには、バスケットゴールを設置しているが、基準として周辺に住宅地がないこと、ボールをついたり、声を出したりする騒音などの心配ないという条件が整えば、設置したいと思うので、会長と地元の住民、企業の方などの話をお聞きし、可能となれば設置していく。

発言 8 総合型地域スポーツクラブについて

市の総合型地域スポーツクラブについて、広報紙でよく紹介されている。

総合型地域スポーツクラブの設立後、健康状態が地域内で向上したとか、参加率が上がったとか、地域内のつながりがどうなったのか教えていただきたい。

回答 所管課：スポーツ振興課

【市長】

総合型地域スポーツクラブについては、全地域に設立されていない状況であるが、12、13年前から、徐々に増えている状況である。

設置されたところは、縮小したり、参加人数が減ったりしているところはいっさい無く、地域に根づいている状況である。

新しいスポーツをすぐに取り入れられるという利点と、地域の方々が顔見知りになり、地域の連帯感の醸成につながっていると感じている。

子どもの中には、部活に入らないが地域スポーツクラブには入るなど、子どもたちだけではなく、全市民に対して、1人1スポーツを推奨し、健康寿命を延ばすことに役立ててもらおうようお願いしている。

今年、市民の健康状態に関する地域別の調査、分析が完了したが、結果は上がってきていない。

スポーツクラブのあるところと無いところの比較が可能なので、データが整い次第、お知らせする。その他のデータについても、情報があればご連絡する。

発言 8	総合型地域スポーツクラブについて（2）
-------------	----------------------------

データの内容がわかってからでも遅くは無いと思うが、隣の泉が丘地区が実施していて、2,000から3,000人の会員がいると聞いており、たくさんの方が参加している。

御幸小学校の子どもたちだけではなく、地区の子どもたちや、スポーツ少年団関係からもスポーツクラブについて話が出ている。また、既に運営しているクラブについては、運営等も各町内で行っていると聞いた。

総合型地域スポーツクラブを組織するにあたり、他の地域のノウハウを教えてもらうことは可能であると思う。

設立するにあたり、市からの補助やどのような内容の支援をしていただけるかお聞きしたい。

回答	所管課：スポーツ振興課
-----------	--------------------

【市長】

宇都宮市では、教育委員会のスポーツ振興課が所管課であり、立ち上げから設置、その後の運営まで、支援させていただいている。

設立時には、補助金を交付し、毎年の運営についても補助をしていると思う。所管課に確認し、先程のご質問と併せて、正確な回答をさせていただく。

発言 9	私道の雨水対策について
-------------	--------------------

私たちの地域は、昭和30年代後半か、それ以降に開発された住宅地であり、毎日、利用している道路が私道であることを最近になって知った。

電気・水道・下水道などのライフラインが設置されていて、満足はしているが、1つだけ寂しいことがある。

道路に排水の設備をお願いすると、個人の所有であるため、設置できないと言われたが、地域で取りまとめて要望をしているので、思いもよらぬ天災がたびたび発生している中、何か方策が無いのかお聞きしたい。

道路番号地番は、24番地の1である。

回答	所管課：道路保全課
-----------	------------------

【道路管理課長】

私道については、側溝を両側に設置することは難しいが、雨水の浸透ますは、所有者の同意があれば、設置しているところもある。

土地の権利関係を含めて、道路番号地番24番地の1を調べて、改めてご相談させていただく。